

令和5年度 西湘高等学校 不祥事ゼロプログラムの検証等

○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
法令遵守意識の向上（法令の遵守（高い倫理感の保持及びわいせつ事案をはじめとする不祥事の根絶）、服務規律の徹底）	わいせつ事案をはじめとする不祥事を根絶する。	対象となる案件はなかった。教員のコンプライアンス意識の向上をめざし7月下旬に校内不祥事防止研修会を実施したほか、その他の不祥事防止研修会や朝の打合せ等をとおして継続的に、教職員に周知して不祥事防止に努めた。
職場のハラスメント（パワハラ、セクハラ、マタハラ等）の防止	ハラスメントのない職場を継続する。	対象となる案件はなかった。教職員のみならず、教育実習生に対しても事前のオリエンテーションで周知して不祥事防止に努めた。
生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止	生徒に対するわいせつ・セクハラ行為を根絶する。	生徒に対するわいせつ及びセクハラ行為に該当する案件はなかった。特に7月下旬に校内不祥事防止研修会を開催して職員に周知するとともに情報の共有を図った。
体罰、不適切な指導の防止	体罰、不適切な指導を根絶する。	体罰及び不適切な指導に関する事案はなかった。特に7月下旬に校内不祥事防止研修会を開催して職員に周知するとともに情報の共有を図った。（再掲）
入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	正確・公正な入学者選抜、成績処理及び進路関係業務を行う。	入学者選抜については全体業務及び採点業務についてそれぞれ事前に研修会を実施して業務内容を確認した。また、成績処理についてはダブルチェック体制で処理に臨み、不祥事に該当する事案はなかった。
個人情報等の管理、情報セキュリティ対策	個人情報の適切な管理に努め、日常的な管理の徹底と事故防止を図る。	対象となる案件はなかった。年度当初に初任者を含めた着任者を対象に、さらに4月実施の不祥事防止研修会をはじめとして継続的に実施して事故防止に努めた。
財務事務等の適正執行	私費会計基準に則った私費会計の適切で円滑な執行に努める。	対象となる案件はなかった。今後も私費会計基準に則り、特に、長期休業中や返金について迅速に処理を行うように不祥事防止会議をとおして教職員に周知・再確認した。

○ 令和5年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和6年度に取り組むべき課題 (学校長意見)

データの操作等、教職員による処理が行われる際に事故が起こるリスクが高まるので、事前にマニュアルや研修会をとおして操作確認やダブルチェックを周知してきた。「報告・連絡・相談」を徹底して不祥事の未然防止を努めるとともに、今後は、さらに教職員同士がお互い注意しやすい職場環境づくりを目指すし、不祥事を未然に防ぐようにする必要がある。